

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年9月30日

上場会社名 株式会社ダイヤモンドダイニング 上場取引所 東
 コード番号 3073 URL <http://www.diamond-dining.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松村 厚久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 須藤 大輔 TEL 03-6858-6080
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	12,699	2.7	551	101.9	541	80.2	233	111.3
26年2月期第2四半期	12,369	0.4	272	△4.2	300	△14.6	110	33.4

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 207百万円 (33.1%) 26年2月期第2四半期 155百万円 (69.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	98.72	—
26年2月期第2四半期	46.17	—

(注) 平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。なお、当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	15,003	3,138	20.8	1,326.84
26年2月期	12,422	2,990	23.9	1,264.20

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 3,118百万円 26年2月期 2,970百万円

(注) 平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,916	4.6	1,037	45.4	978	25.8	302	79.1	127.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 1社 (社名) KOMARS F&B PTE. LTD.、除外 1社 (社名) -

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	2,422,000株	26年2月期	2,422,000株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	56,382株	26年2月期	56,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	2,365,690株	26年2月期2Q	2,393,936株

(注) 平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来見通しに関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により本資料記載の予想と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日～平成26年8月31日)におけるわが国経済は、現政権下における各種政策などにより、雇用情勢は着実に改善し、企業収益が改善する中での設備投資の持ち直しなど景気は緩やかな回復を見せました。また、景気の先行きにつきましても、消費者物価は緩やかに上昇しており、景気浮上を後押しするものと期待されておりますが、駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れなど、わが国経済の景気を下押しするリスクとして残っており、未だに不透明さが残る状況でありました。

当社グループを取り巻く経営環境におきましても、外食業界における企業間の顧客確保の競争は激しさを増しており、当業界を取り巻く経営環境は一部に景気回復の兆しはあるものの引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような環境下、当社グループは、『世界一のエンターテイメント外食企業グループ』へ向けた収益基盤強化を図るため、当第2四半期連結累計期間におきましては、前期に集約した高収益業態店舗の新規出店及び既存店舗の更なるブラッシュアップに取り組んでまいりました。

セグメント業績は以下のとおりであります。

① 飲食事業

マルチ(複数)ブランド戦略を推進する飲食事業におきましては、当社グループの強みである「コンセプト」・「空間」・「ストーリー」を一層魅力あるものにし、お客様のリピート率向上を図るため、従来以上にQSC(Quality:品質、Service:サービス、Cleanliness:清潔さ)の強化・徹底に取り組むと同時に、今後の集客力強化及び売上高施策の一環として、予約コールセンター及びオンライン予約システムの利便性強化、DDマイル(ご予約者様専用のポイント制度)の会員数増加施策の仕組み作りに努めてまいりました。

また、当社グループは、平成26年4月30日に「KOMARS F&B PTE. LTD. (シンガポール)」の全株式を取得し、完全子会社化しております。同社の運営する飲食店舗6店舗を含め、店舗展開状況につきましては、9店舗の新規出店、1店舗の業態変更、3店舗の退店により計188店舗となり、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,336百万円(前年同期比1.4%増)、セグメント利益は863百万円(前年同期比37.7%増)となりました。

② アミューズメント事業

「BAGUS」ブランドにて展開しておりますアミューズメント事業におきましては、ビリヤード・ダーツ部門では初心者ターゲットとした新規顧客層の獲得による顧客層拡大に注力する一方、一部店舗におきましてフレアショーを導入し、エンターテイメントによりお客様満足度を向上させる施策を導入するなど、既存店舗のブラッシュアップに努めてまいりました。複合カフェ部門では非稼働エリア・非稼働時間帯の稼働向上策を実施する事で集客力向上に取り組む一方、MSR(ミステリーショッピングリサーチ)への取り組み強化により、お客様満足度の向上に取り組んでまいりました結果、店舗展開状況につきましては、2店舗の新規出店により計45店舗となり、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,332百万円(前年同期比5.9%増)、セグメント利益は444百万円(前年同期比45.8%増)となりました。

③ ライセンス事業

ライセンス事業におきましては、「やきとり ○金」業態のライセンス募集だけでなく、「九州 熱中屋」業態のフランチャイズ募集に注力し、継続的な事業説明会、店舗見学会等による積極的な加盟店募集に注力いたしました結果、店舗展開状況につきましては、1店舗の新規出店、1店舗の退店により7店舗となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は30百万円(前年同期比49.3%増)、セグメント利益は10百万円(前第2四半期連結累計期間は29百万円のセグメント損失)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの直営店舗数は233店舗、連結業績は、売上高12,699百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益551百万円(前年同期比101.9%増)、経常利益541百万円(前年同期比80.2%増)、四半期純利益は233百万円(前年同期比111.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,581百万円増加し、15,003百万円となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金、有形固定資産、無形固定資産がそれぞれ1,698百万円、463百万円、145百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,433百万円増加し、11,865百万円となりました。主な要因といたしましては、長期借入金、1年内返済予定の長期借入金、未払費用がそれぞれ1,625百万円、391百万円、187百万円増加したものの、社債が200百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ148百万円増加し、3,138百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金が174百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における当社グループの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動によるキャッシュ・フローが1,083百万円の資金増、投資活動によるキャッシュ・フローが861百万円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが1,581百万円の資金増となった結果、前連結会計年度末と比べ1,788百万円増加し、5,574百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は1,083百万円(前年同期は893百万円の獲得)となりました。これは主として、法人税等の支払額250百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益が478百万円、減価償却費が324百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は861百万円(前年同期は8百万円の獲得)となりました。これは主として、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出547百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出213百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は1,581百万円(前年同期は34百万円の獲得)となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出776百万円があったものの、長期借入による収入2,799百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月27日付「平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」で開示いたしました平成27年2月期の通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成26年9月29日に開示いたしました「平成27年2月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

KOMARS F&B PTE. LTD. の全株式を平成26年4月30日に取得したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,868,942	5,567,293
売掛金	267,477	324,278
商品	8,599	8,862
原材料及び貯蔵品	136,520	141,338
その他	786,046	918,117
貸倒引当金	△1,839	△2,315
流動資産合計	5,065,747	6,957,575
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,279,133	7,790,461
減価償却累計額	△4,605,490	△4,695,473
減損損失累計額	△701,687	△664,467
建物(純額)	1,971,956	2,430,520
車両運搬具	1,714	1,714
減価償却累計額	△1,571	△1,642
車両運搬具(純額)	142	71
工具、器具及び備品	2,183,750	2,370,247
減価償却累計額	△1,838,392	△1,872,779
減損損失累計額	△61,424	△57,967
工具、器具及び備品(純額)	283,933	439,500
土地	26,033	26,033
リース資産	497,003	497,003
減価償却累計額	△346,371	△386,565
減損損失累計額	△21,778	△21,778
リース資産(純額)	128,853	88,659
建設仮勘定	115,152	5,130
有形固定資産合計	2,526,072	2,989,915
無形固定資産		
のれん	321,821	469,169
その他	85,007	82,665
無形固定資産合計	406,829	551,835
投資その他の資産		
差入保証金	3,830,016	3,814,630
その他	596,379	693,231
貸倒引当金	△2,760	△3,360
投資その他の資産合計	4,423,636	4,504,502
固定資産合計	7,356,537	8,046,252
資産合計	12,422,285	15,003,828

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	518,220	642,376
短期借入金	58,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,543,361	1,934,909
1年内償還予定の社債	400,000	400,000
未払法人税等	276,207	273,516
賞与引当金	34,642	37,493
株主優待引当金	18,088	6,047
ポイント引当金	12,833	16,924
資産除去債務	21,752	—
その他	1,580,998	2,282,141
流動負債合計	4,464,104	5,593,408
固定負債		
社債	1,010,000	810,000
長期借入金	2,888,894	4,514,442
資産除去債務	367,645	406,954
その他	700,931	540,236
固定負債合計	4,967,471	6,271,632
負債合計	9,431,576	11,865,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	502,015	502,015
資本剰余金	492,015	492,015
利益剰余金	1,958,725	2,133,133
自己株式	△71,391	△71,545
株主資本合計	2,881,363	3,055,617
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	89,149	62,974
その他の包括利益累計額合計	89,149	62,974
新株予約権	20,196	20,196
純資産合計	2,990,708	3,138,787
負債純資産合計	12,422,285	15,003,828

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	12,369,583	12,699,402
売上原価	2,796,613	2,737,533
売上総利益	9,572,970	9,961,868
販売費及び一般管理費	9,300,049	9,410,726
営業利益	272,921	551,141
営業外収益		
負ののれん償却額	60,877	—
その他	48,916	59,364
営業外収益合計	109,794	59,364
営業外費用		
支払利息	52,093	51,514
支払手数料	26,044	9,993
その他	3,946	7,201
営業外費用合計	82,084	68,709
経常利益	300,630	541,795
特別利益		
固定資産売却益	5,760	3,146
固定資産受贈益	11,289	—
特別利益合計	17,050	3,146
特別損失		
固定資産除却損	8,555	11,055
減損損失	59,998	30,084
解約違約金	—	20,624
その他	339	4,300
特別損失合計	68,892	66,064
税金等調整前四半期純利益	248,787	478,878
法人税等	138,256	245,328
少数株主損益調整前四半期純利益	110,530	233,550
四半期純利益	110,530	233,550

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	110,530	233,550
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	45,283	△26,175
その他の包括利益合計	45,283	△26,175
四半期包括利益	155,813	207,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,813	207,375
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	248,787	478,878
減価償却費	316,168	324,567
減損損失	59,998	30,084
のれん償却額	93,131	72,146
負ののれん償却額	△60,877	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△512	1,076
賞与引当金の増減額 (△は減少)	996	3,053
支払利息	52,093	51,514
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,552	△51,795
たな卸資産の増減額 (△は増加)	7,439	△2,145
仕入債務の増減額 (△は減少)	53,585	59,307
その他	341,915	411,514
小計	1,094,173	1,378,202
利息及び配当金の受取額	915	1,102
利息の支払額	△41,634	△45,375
法人税等の支払額	△160,321	△250,195
営業活動によるキャッシュ・フロー	893,132	1,083,733
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△3,067	△1,608
有形固定資産の取得による支出	△100,538	△547,558
無形固定資産の取得による支出	△1,416	△6,151
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△213,562
差入保証金の差入による支出	△98,374	△147,800
差入保証金の回収による収入	251,886	198,974
長期前払費用の取得による支出	△31,402	△129,241
資産除去債務の履行による支出	△22,478	△6,614
その他	13,986	△7,638
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,594	△861,200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△75,834	△58,000
長期借入れによる収入	390,000	2,799,715
長期借入金の返済による支出	△1,003,512	△776,996
社債の発行による収入	1,100,000	—
社債の償還による支出	△90,000	△200,000
配当金の支払額	△60,192	△49,826
その他	△226,102	△132,976
財務活動によるキャッシュ・フロー	34,358	1,581,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,846	△15,796
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	953,932	1,788,652
現金及び現金同等物の期首残高	2,814,949	3,785,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,768,881	5,574,563

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	アミューズ メント事業	ライセンス 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,203,710	3,145,461	20,412	12,369,583	—	12,369,583
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,203,710	3,145,461	20,412	12,369,583	—	12,369,583
セグメント利益又は セグメント損失(△)	627,387	304,722	△29,232	902,877	△629,956	272,921

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△629,956千円は、主に各報告セグメントに
配分していない間接部門費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行って
おります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」において、撤退予定の2店舗について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては27,713千円であります。

「アミューズメント事業」において、撤退予定の1店舗について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては32,284千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	アミューズ メント事業	ライセンス 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,336,631	3,332,290	30,480	12,699,402	—	12,699,402
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,336,631	3,332,290	30,480	12,699,402	—	12,699,402
セグメント利益	863,925	444,150	10,432	1,318,508	△767,367	551,141

(注) 1. セグメント利益の調整額△767,367千円は、主に各報告セグメントに配分していない間接部門費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」において、撤退予定の1店舗について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては21,610千円であります。

「アミューズメント事業」において、撤退予定の1店舗について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては8,473千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「飲食事業」において、KOMARS F&B PTE. LTD. の全株式を取得したことよりのれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては225,588千円であります。